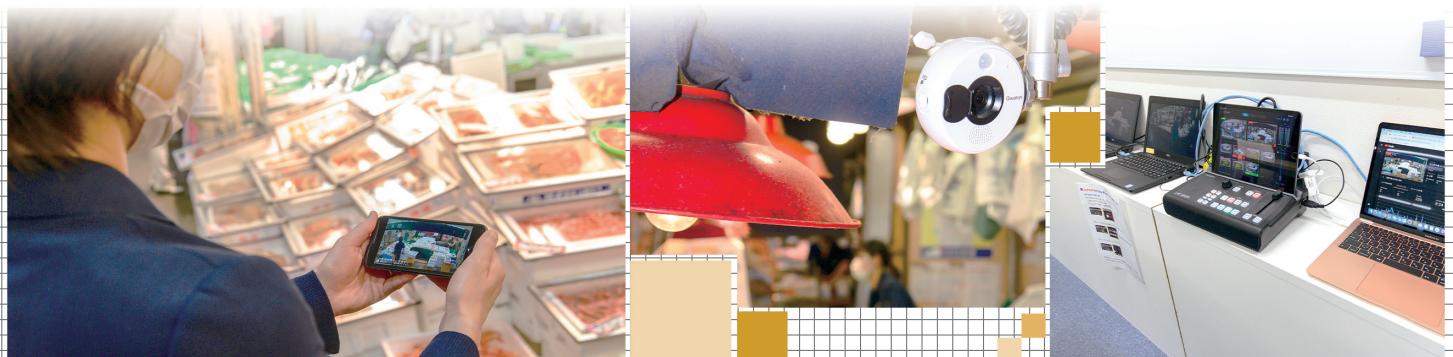


iPad連動型  
ストリーミング  
BOX  
GV-LSMIXER/I

# 「市場の賑わい」や「今日の品揃え」をYouTubeでライブ配信! 店先の様子がいつでも見える。それが、地元のお客様との絆を深めるキッカケに



石川県金沢市の中心部で、「金沢市民の台所」として長年に渡り親しまれてきた近江町市場。大口水産株式会社は、この近江町市場において80年を超える歴史を誇る老舗です。同社は、コロナ禍で地元のお客様が気軽に市場に立ち寄れないというピンチの状況で、YouTubeのライブ配信を通じたお客様との絆作りに成功しています。ネットワークカメラとGV-LSMIXER/Iを使ったライブ配信の仕組み、またその効果などについて、代表取締役社長の荒井亮介様、総務部統括副部長の佐良光広様に詳しく伺いました。

## 導入商品



4K/パスルー対応iPad連動型ストリーミングBOX  
「LIVE ARISER」GV-LSMIXER/I



ネットワークカメラ  
「Qwatch」TS-WRLP

## YouTubeは、店頭の商品の「今」を伝える効果的な手段

店舗の様子をYouTubeでライブ配信しようと考えられた経緯を教えてください。

**荒井様:**きっかけはコロナ禍の緊急事態宣言です。当店も外出自粛の影響は避けられず、様々な対策を考える中でYouTubeに目を付けました。まずはチャンネルを開設し、お魚のさばき方、食べ方といった動画コンテンツを充実させました。これが好評いただきまして、それなら市場の様子をリアルタイムで流してみるのもいいのでは、と思い至ったわけです。

**佐良様:**YouTubeチャンネル、ECサイトと、インターネットでの取り組みにはそれぞれ役割を担わせていますが、店頭の商品の「今」を伝える手段はなかったのです。そのニーズを満たしたのが、ライブ配信でした。

「今日の品揃え」が、YouTubeでわかるんですね。

**荒井様:**それだけじゃありません。密を避けて安心して来場したいというお客様には、混雑状況を知る目安になります。また、最近は時短営業を行うお店も多いですが、ライブ配信があれば、お買い物のついでに「今、お店が開いているのか」をパッとスマホから確認してもらいます。「営業中／今なら混雑していない／しかもお買い得」と、画面上にてひと目でたくさんのことが伝えられるんですよ。



## 4人からなるチームが担当。わかりやすさと安定性がとにかく大事

最初はネットワークカメラ1台とパソコンの専用ソフトウェアを使って配信されていたとか。なぜ、その後GV-LSMIXER/Iの導入に至ったのでしょうか。

**荒井様:**まずはネットワークカメラを利用して天井から売り場全体を見渡す、俯瞰のビューで始めました。しかし、近江町市場の店舗は広いため、高級魚、大衆魚、旬の魚をはじめとする多彩な商品をきちんと映すことができませんでした。そこで、実際にお客様が自分でお店の前に立たれた視点になるように複数のカメラを取り付けて、時間を区切って視点を切り替えてもいいのではと考えました。

**佐良様:**そこでネットワークカメラを4台に増やし、画面の切り替え、編集のためにGV-LSMIXER/Iを使うことにしました。現在はネットワークカメラで撮影した映像を事務所に設置したPC2台に順番に表示させ、各PCからHDMIでGV-LSMIXER/Iに送信、そこでテロップなどの編集を加えYouTubeに配信しています。

実際に配信を担当するのは管理部のメンバーからなる4人のチームですが、ITに通じた専任担当者というわけではありません。そのため、シンプルな製品であることが重要でした。チームからは「操作が簡単で、カメラ映像の切り替えもスイッチを押すだけですぐにできる」と好評です。

## 取材にご協力いただいたご担当者様



大口水産株式会社

代表取締役社長 荒井 亮介 様



大口水産株式会社 総務部

統括副部長 佐良 光広 様

## 重要度増すYouTube配信は「もはや避けられない流れ」

配信をご覧になったお客様から、効果や感想は届いていますか。

**佐良様:**「今、画面に映っているお魚、おいくらですか」などという、電話のお問い合わせにつながることもあります。コロナ禍で気軽に買い物に出られない市民の皆様に、市場に来た気分を味わっていただけているのではないでしょうか。

**荒井様:**動画配信がさらに浸透して身近なものになれば、反響はもっと増えるでしょう。TVCMIはまだまだ強いですが、インターネットの重要度も増しています。「見たい時に欲しい情報を取りに行く時代」だからこそ、スマホとYouTubeの組み合わせが強いですね。現段階で効果を定量化するのは難しいですが、長い目で見て、YouTubeは継続して取り組まねばならない施策。途切れさせず、やり続けることが肝心です。様々な手段を使うことで、金沢の水産物の魅力をダイレクトにお伝えしたいですね。やはり「ライブ感」は重要です。



## CLIENT DATA

導入企業 / 大口水産株式会社  
所在地 / 石川県金沢市  
設立 / 昭和19年  
取材日 / 2021年6月4日